

多言語のなかの日本語

～ 研究・創作の言語としての日本語 ～

参加費
無料

【開催日時】 2025年 **11月29日** (土) 14:30–17:00

【会場】 国際日本文化研究センター セミナー室1 (Zoom によるハイブリッド開催)

Guest Speakers

グレゴリー・ケズナジャット

小説家。1984年米サウスカロライナ州生まれ。2007年、クレムソン大学を卒業ののち、外国語指導助手として来日。2017年、同志社大学大学院文学研究科国文学専攻博士後期課程修了。現在は法政大学グローバル教養学部にて准教授。2021年、「鴨川ランナー」にて第2回京都文学賞を受賞。2022年、「開墾地」で第168回芥川賞候補となる。2023年、第9回早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞を受賞。2025年、「トラジェクトリー」が第173回芥川賞候補となる。同年、エッセイ集『言葉のトランジット』を刊行。



イリナ・グリゴレ

文化人類学者。弘前大学研究員。1984年ルーマニア生まれ。2009年に国費留学生として来日。弘前大学大学院修士課程修了後、2013年に東京大学大学院博士課程入学。青森県内を主なフィールドに、獅子舞や女性の信仰を研究する。2023年にはバヌアツで女性を対象としたフィールドワークを始めている。キーワードはイメージ、自然観、死生観、有用植物、霊魂。著書に『優しい地獄』(亜紀書房 2022)、『みえないもの』(柏書房 2025)など。



Facilitator

ザヘラ・モハッラミプール

国際日本文化研究センター 上廣国際日本学研究部門 特任助教

登録締切

11月24日 (月)

申込フォーム



桂坂中央行きのバスにて「桂坂小学校前」または「花の舞公園前」下車

アクセス地図



歴史家
ワークショップ
Historians' Workshop



U-GJS
国際日本文化研究センター
上廣国際日本学研究部門
Urban Research Division for Global Japanese Studies

主催：歴史家ワークショップ 共催：国際日本文化研究センター 上廣国際日本学研究部門
お問い合わせ：国際日本文化研究センター 上廣国際日本学研究部門 ugjs-info@nichibun.ac.jp